



校舎寄りの部分に繰り返しの利用で、局所的にダメージを受けている箇所があります。利用頻度の少ない箇所は夏芝、冬芝ともに順調に生育しています。可能であれば、運動場の中央から南側を利用するようにし、校舎側の芝が残るような利用をしてください。

引き続き、可能な限り芝生の状態の良いところをできるだけまんべんなく利用してください。利用場所や、サッカーゴールなど、消耗する場所が毎回同じにならないよう、子供だけに任せず、大人から子供に声をかけましょう。削れて土が見えているところには、積極的に目土をしましょう

校庭利用の参考

2024.7/19（金）まで予定


<https://shibafu.jp/state/>


裸地（土が見えているところ）や芝生が傷んでいるところを繰り返して利用することで、芝生が育ちにくくなり、さらに裸地が増え、地面の凸凹が増え続けます。

裸地、地面の凸凹が増えることで、**転びやすくなったりして、ケガをしやすくなります。**

ケガを減らすのはもちろん、利用制限期間や養生期間をできるだけ減らすためにも、**芝生が元気なところを積極的に利用しましょう。**

 【利用推奨エリア】

繰り返し激しい運動をしても問題がないため、積極的な利用を推奨するエリア

 【利用推奨エリア】（芝生が非常に元気なエリア）

繰り返し激しい運動をしても問題がないため、積極的な利用を推奨するエリア

 【注意エリア】

繰り返し激しい運動などをできるだけ控えるとよいエリア

 【要配慮エリア】

繰り返し激しい運動をしたり、体操、集合場所にするのを避け、可能な限り利用を控えるとよいエリア